



3児を子育て中
藻形 志緒理さん

子どもや、女性が安心できる環境を

単身の女性や母子家庭、乳幼児連れ世帯を保護するためにパーティションは必要です。また、子どもが気兼ねなく遊べるスペースも確保してほしいです。

快適に過ごすための備蓄品も検討する

避難所運営では、少しでも過ごしやすくする配慮が重要である。本市の毎年の備蓄品購入はほとんどが食料品であるが、段ボールベッドやプライバシー保護のためのパーティション等も計画的に備蓄する必要がある。現在の備蓄状況は。

避難者を過ごしやすくするための配慮は

問 避難所運営では、少しでも過ごしやすくする配慮が重要である。本市の毎年の備蓄品購入はほとんどが食料品であるが、段ボールベッドやプライバシー保護のためのパーティション等も計画的に備蓄する必要がある。現在の備蓄状況は。

避難者に配慮した避難所運営は？

令和元年12月
定例会一般質問

答 パーティションは現在60枚ほど準備している。食料品と比較すると備蓄量が圧倒的に少ないため、今後はプライバシー保護や快適に過ごすための備蓄品にも目を向けていく。
市には備蓄品を供給する業者もいるため、災害時における物資調達に関する協定を踏まえ、対応していく。

あれから進んだのか

パーティションは順次増やし、現時点で118枚を保有している。段ボールベッドは5台保有しているが、再利用性や収納性などを検討した結果、令和5年度に要介護者向けにワンタッチ折り畳み防災ベッドを10脚購入した。ほかにも避難者のための取り組みとして、ふくとぴあやカメリアなどではペット同伴での避難が可能で、簡易トイレセットやポータブル電源の準備もしている。(防災安全課)

問 毎年開催している防災訓練の参加人数は増えているのか。毎回、同じことの繰り返しで参加人数が減っている地域もある。また、自治会長が毎年交代になったり、現役世代や子育て世帯が担ったりしている場合もある。様々な行事の中で防災訓練の充実への取り組みは。

全市一斉防災訓練の今後の取り組みは？

令和元年12月
定例会一般質問

訓練参加者を増やす方策は

答 訓練の内容により参加人数の増減はあるが、必須訓練のあとの任意訓練は、それぞれの地域の自主性に任せている。参加者数確保のため、地域行事と併せて実施したり、毎回新しいものを取り入れたりにしている地域もある。今後は報告書を配布するだけでなく、特色ある訓練内容の取り組み事例を紹介する場を考

他の行事とコラボ等取り組み事例を紹介

問 訓練の内容により参加人数の増減はあるが、必須訓練のあとの任意訓練は、それぞれの地域の自主性に任せている。参加者数確保のため、地域行事と併せて実施したり、毎回新しいものを取り入れたりにしている地域もある。今後は報告書を配布するだけでなく、特色ある訓練内容の取り組み事例を紹介する場を考

あれから進んだのか

えていきたい。
11月5日「津波防災の日」に合わせて、11月の土曜日に全市一斉防災訓練を行っている。コロナ禍の影響で集合型訓練を自粛した地域が多かったが、令和5年度は防災意識が高まり、大幅に参加者が増え、訓練内容もコロナ禍前よりも創意工夫され、より充実したものになった。さらに中学生との連携など、取り組みを進めている。(防災安全課)



美容師
古田 あゆみさん

地震直後の火災への備えを

前年度は組長でした。訓練には毎年参加しています。地震後に火が出た場合、素早く対処できるように、消火器の選び方や使い方を学びたいです。

備えあれば憂いなし!!

地震に自信はあるのか!?

1月1日の能登半島地震で、現地では甚大な被害がおきました。本市でも西山断層の地震が起きた際は、最大で震度6の地震が想定されます。いざという時に対処できるように日頃から備えが大切です。そこで、防災活動に携わる市民に、地震に対してどのような備えをしているか、インタビューを行いました。



津屋崎中学校
生徒会副会長
岡田 光生さん

津屋崎中学校
生徒会長
村上 舞衣さん

中学校で避難所運営訓練を実施

津屋崎中学校では避難所運営を防災訓練で行いました。仕切りや簡易ベッドを組み立て、簡易的な避難所を設置し、非常食用のご飯を使っておにぎりを作りました。

常日頃からの備えが大切

災害はいつ、どこで、どのように起こるか、予測が困難です。誰もが災害により被災する可能性があるという心構えを持つことが備えの第1歩になります。



福津市社会福祉協議会
中島 浩さん



宮司地区
郷づくり推進協議会
安全安心部会
阿部 康英さん

避難所運営を担当

災害が起きたら、避難所開設のため宮司コミセンに駆け付けます。防災袋は常に準備しています。避難所運営のボランティアスタッフを募集中です。

日頃から災害に備える準備を

防災学習で学んだことを生かして、非常食の備蓄を定期的に確認し、災害時にどこに集合するかなど家族で話し合い、災害に備えています。



福岡南小学校6年生
森本 真奈さん



ふくつ防災士会
浜 秀樹さん

災害に関する啓発活動を実施

ふくつ防災士会は常日頃から自身の自己研鑽と、小学校や地域での防災授業等を実施しています。「備えあれば憂いなし」を信じて啓発活動に努めています。



九州電力送配電(株)
福岡支社 配電部
福岡配電事業所
西牟田 祥さん

切れた電線には近寄らないで

まずは屋内の安全な場所に避難を。火災や感電の危険を回避するため、電気のブレーカーをオフに。屋外で切れた電線を見かけても、絶対に触らないで!

□水、食料



□タオル



□安全靴、長靴



□懐中電灯、予備電池



□防災ヘルメット、防災ずきん



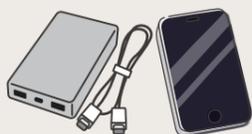
[非常用持ち出し品]

いつ、どこで、災害に遭遇するかわかりません。災害に備えて、ご家庭や職場で非常用持ち出し袋を用意しておくことをおすすめします。日頃から非常用持ち出し品や賞味期限等の確認しておきましょう。

□保険証のコピー



□モバイル電池



□携帯ラジオ



□ビニール袋



□軍手



□ティッシュ類



□救急用品



□カイロ



□衣類、下着



2400人分の食料と飲料水を常時準備

防災力向上のため、県の備蓄計画に基づき食料や飲料水などの災害備蓄品を準備している。その一部を消費期限到来等に伴い更新するため69万5千円の予算で補充。

消防団活動服の更新・防災行政無線の整備

消防庁の装備新基準を満たし、機能性の高い消防団の活動服を934万2千円の予算で更新。また、防災行政無線の屋外支局電池交換を390万7千円の予算で実施。

今年度の防災予算はどうなった？

そういえばあの質問はどうなった？

災害に備えた耐震化対策は？

災害に備えた避難所の安全性の確保は

問 各地で地震が発生しており、この地域でもいつ地震が発生するかわからない。避難場所になっている施設の安全点検はどうしているのか。

また、市内には古い建物も多くあるが、市としてのどのような対策を行っているのか。

耐震改修の補助制度を活用し整備促進

答 市内の避難所は、すべて耐震構造、または耐震補修を実施済となっている。安全点検は計画的に実施している。

本市では、木造家屋に対し、改修のための補助金を交付する要綱を策定している。県では、耐震の診断士を派遣する制度があり、その際に補助金を受け取れる給付措置がある。耐震診断を受けて改修工事を行った場合、市から最大60万円補助をする制度もある。

あれから進んだのか

市では、昭和56年5月以前に合法的に建築された木造2階建てまでの住宅の耐震改修工事に対し、50%の補助(上限60万円)を継続して行っている。しかし、多額の工事費がかかることもあり、これまでの実績は、平成23年の補助開始から現在までで8件である。能登半島地震以来、問い合わせや相談は増加傾向であり、その都度、補助制度を案内している。(都市計画課)

住まいの耐震化まずはご相談を



都市計画課 仲 拓哉 開発建築係長

建物の耐震強度は古いものほど弱くなります。平成28年の熊本地震でも顕著でした。耐震改修には期間も費用もかかりますが、まずは相談してみませんか。



福津消防署 救助警戒小隊 猪俣 慎之介さん

地震が起きたらどうする？

まず、自身の身を守る行動が最優先。揺れが収まったら周りに目を向け、火を消す。退路を確保し、家族の安全確認、そして最新情報を取得して行動を。



福津市消防団 第3分団 分団長 花田 良平さん

地震に備えて訓練を実施

地震の時、消防団は各地域の被害状況の把握、人命救助、避難誘導等を担います。防災訓練では、地震に備えて消防署と連携し、訓練の支援や補助を行います。

防災を考える時間をつくろう

家庭や職場で地震の時に倒壊や火事、津波など、どんな災害が考えられるか「防災を考える時間」を持ちましょう。自分の命を守る日頃からの準備が大切です。



福津市消防団 女性班 小田 恵美さん



宗像プロパン瓦斯株式会社 梅本 継大さん

ガス警報器の設置を

ガスは、地震などの強い揺れを感知すると自動的に遮断されます。万が一のガス漏れにも備え、ガス警報器の設置を推奨しています。